



## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	tetra事業所	事業所番号	4310103603
住所	熊本県熊本市東区健軍3丁目52番12号	管理者名	江藤大輔
電話番号	096-237-7127	対象年度	令和 6 年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p><b>活動場所</b> 在宅利用者の自宅に作業を行った</p> <p><b>実施日程</b> 2025年3月14日</p> <p><b>実施した生産活動・施設外就労の概要</b></p> <p>株式会社maPs 様とご協力のもとコラボTシャツを作成した。(弊所利用者のデザインを採用)</p> <p><b>利用者数</b> 等 1名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p><b>活動の様子の写真</b></p>  <p>株式会社BIGI様とのコラボTシャツを制作しました</p> <p>A型就労支援が生まれる可能性、BIGI様のイラストデザインをmaPsがタタキに株式会社maPsでは、多岐にわたるデザイン・制作業務を承継しておりますが、今回は就労支援事業を担っている株式会社BIGI様との連携事業をご報告いたします。</p> <p>▶今後の展望 今回の株式会社BIGI様との連携は、私たちにとって非常に貴重な経験となりました。今後、このような素晴らしい取り組みを積極的に支援し、デザイン力で社会に貢献していきたいと考えています。 株式会社maPsでは、様々な企業や団体との連携を通じて、新たな価値創造に挑戦しています。デザイン・制作に関するご相談がありましたら、お気軽にお問い合わせください。</p> <p>▶まとめ A型就労支援が生まれる可能性は無限大です。株式会社BIGI様の利用者様が描くイラストは、その可能性を象徴しています。株式会社maPsは、これからもデザイン力で、A型就労支援をはじめとする様々な社会課題の解決に貢献していきます。 このブログ記事が、株式会社maPs様のホームページに掲載されることで、A型就労支援への理解が深まり、より多くの人々が関心を持つきっかけとなることを願っています。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p><b>地域連携活動のねらい</b></p> <p>地域社会とのつながりが深まり、社会的役割を実感できるようになり、自信や自己肯定感が高まる。</p> <p><b>地域にとってのメリット</b></p> <p>就労意欲の向上にもつながるといふ大きなメリットがあります。また、地域の人々との交流を通じてコミュニケーション能力の向上や新たなスキルの習得も期待できます。</p> <p><b>対象者にとってのメリット</b></p> <p>就労意欲の向上につながるという大きなメリットがあります。また、地域の人々との交流を通じてコミュニケーション能力の向上や新たなスキルの習得も期待できます。</p>	<p><b>成果物の写真</b></p> 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p><b>実施した結果</b></p> <p>連携企業様に対して、福祉事業所の可能性を感じていただけた。今後の外注先や雇用に関して少しでも前向きにとらえていただけたようなきっかけになった。</p> <p><b>得られた成果</b></p> <p>本人の自信にも繋がり、地元企業と仕事ができることで就労に関してより一層意欲を高めることができた。また、スキルアップしていきたいという向上心も見られた。</p> <p><b>課題点</b></p> <p>仕事として行っていくうえで、作品の質はもちろんだが納期や量に関して柔軟に対応していく必要がある。よって受注に関して対応できる職員の質もあげていかないといけない。</p>	<p><b>活動内容の追加コメント</b></p> <p>今回のプロジェクトを通じて、私たちが最も大切にしたいのは、利用者様の想いをカタチにすることでした。イラストに込められた想いやストーリーを丁寧に汲み取り、それをデザインに落とし込むことで、製品を手にした人が温かい気持ちになれるように心がけました。また、A型就労支援の大切さや、利用者様の可能性を広く社会に伝えることも、私たちの重要な役割だと考えています。</p>

## 連携先の企業等の意見または評価

<p><b>連携した結果に対する意見または評価</b></p> <p>今回、就労継続支援A型事業所の利用者の方々と地域連携活動を通じて一緒にできたことは、私たち企業にとっても非常に意義深い経験となりました。最初は正直なところ、どのような形で協力できるか不安もありましたが、利用者の方が想像以上に熱心で丁寧な仕事ぶりを見せてくださり、大変驚かされました。</p> <p>活動を進める中で、こちらの要望をしっかりと受け止め、誠実に対応していただけたことから、信頼関係も自然と築くことができて感じています。また、地域社会の一員として、皆さんが役割を果たしている姿を見て、私たち自身も改めて「地域と共にある企業」という在り方を見つめ直すきっかけになりました。</p> <p>利用者の方々の働く姿勢や人柄に触れることで、企業としても多様な人材の可能性を実感することができ、今後もこうした連携を積極的に進めていきたいと強く思っています。今回の取り組みを通じて得た信頼とつながりを、今後の地域づくりにも活かしていきたいと考えています。</p> <p><b>今後の連携強化に向けた課題</b></p> <p>今後の連携をさらに深めていくにあたって、いくつかの課題も見えてきました。まず、業務内容やスケジュールの調整において、事前の打ち合わせや情報共有の仕組みがもう少し整備されると、よりスムーズに連携が進むと感じています。利用者の方々の特性や得意・不得意を理解したうえで、適切な業務を割り振るためには、私たち企業側も障がい特性への理解を深める必要があります。</p> <p>また、活動の成果や進捗をお互いに確認できるようなフィードバック体制があると、双方にとって安心して取り組める環境づくりにつながると思います。さらには、地域全体でこのような連携の意義を共有し、他の企業や団体も巻き込んでいくような広がりを持たせるための仕組みづくりも、今後の大きな課題だと感じています。</p> <p>とはいえ、今回の取り組みは非常に前向きなスタートとなりましたので、これらの課題を一つひとつクリアしながら、より強固で持続可能な連携を築いていけるよう、私たちも引き続き努力していきたいと思っています。</p>	<p>連携先企業名</p> <p>株式会社maPs</p> <p>担当者名</p> <p>代表取締役 浦野 将</p>
--	---